

樹脂／金属を簡便かつ強固に接合する技術

ドライプロセスの簡単、低コスト、短時間の接合技術！

概要

金属と樹脂の接合技術(従来技術)は、リベット、ボルト、ナット等による機械的締結や接着剤による接着があるが、前者は気密性の低さや締結部で部品数・重量増加等、後者は熱可塑性樹脂対応用の接着剤が少なく接着強度が低く、長時間使用での信頼性低い等の課題があった。

本発明は、上記手法とは異なり、ドライプロセスで、あり、高価な設備を必要とせず、ウエットプロセスでも無いこともあって廃液処理等が不要な樹脂と金属を簡便かつ強固に短時間に低コストで接合する技術に関する。



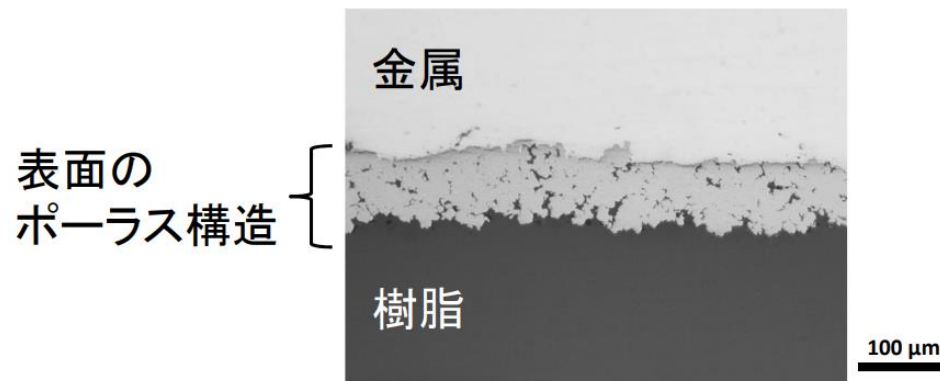
応用先

自動車、輸送機器、電子・電気部品等における複合体

特許データシート

特許番号(整理番号): 特願2020-053609 (T19-064)

発明者: 佐藤 裕、園田 哲也、桑嶋 孝幸 久保 貴寛



出願未公開のため秘密保持条項を含む契約(通常; MTA契約、オプション契約等)締結後技術情報(出願明細書含む)を開示、事業化への適用検討可能です。
=>お気軽にご連絡下さい。

こんな金属と樹脂を接合してみたい、等のご要望から受け付けますので、お気軽にご相談ください。

連絡先

株式会社 東北テクノアーチ

TEL 022-222-3049 FAX 022-222-3419

お問い合わせは、[こちら](#) からお願い致します。